

美術を学ぶ君たちへ 3年生

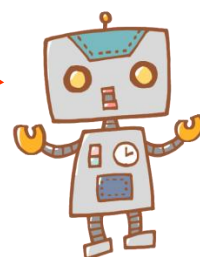
学校で一緒に学べなくても、美術の学習は進められます。

例えば、身の周りにある美しい物に目を向けて「いいな」とか「きれいだな」と心を震わせることも美術の学びを深める基本的な力につながります。

美術の学習目的は…

生涯を通じて美術や造形の世界に関心を抱き、造形的な感覚や判断力を自らの生活に活用できる資質・能力を身に付けること

「人工知能（AI）がどれだけ進化し思考できるようになったとしても、その思考の目的を与えたり、目的のよさ・正しさ・美しさを判断したりできるのは人間の最も大きな強みである」と言われています。このように美術を通して学び、育つ資質・能力は、君たちの一生に渡り、心豊かに未来を生き抜く力が育つことに深く関係しています。



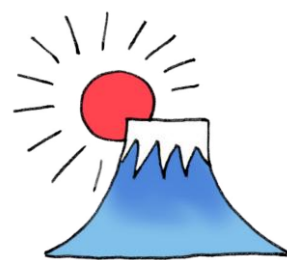
学校が始まらない今は…

自宅で取り組める美術の基本的な力を伸ばす「自分の中でのよさや美しさを感じる心を見つめるための造形的な見方・考え方を育てる題材」に取り組みましょう。

学校が始まれば…

いままでに学んできたように自分で考え、造形的な見方・考え方を働かせながら、人間の強みを伸ばし、鍛えていく沢山の学習が再開します。

これらは単に美しい作品を作るだけでなく、一人一人が課題の中でそれぞれに思い描いたゴールに向かって学び方を学びながら、自分なりの答えを見つける事だと言えます。



学習の進め方

3年生は、いままでの学習で育てた見方や感じ方をさらに深め、自然や身の回りの造形、美術作品や工芸作品などの生活や社会における美術の働きや美術文化について独創的・総合的に考え、自分なりの根拠をもって多様な言葉で表せるようにしていきましょう。

